

科目	臨床心理学	担当	牧野 多恵子	履修学年	2年
時間数	90分×時限×8回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

臨床心理学の基礎を学ぶ。こころに悩みあるいは問題を抱える人の理解・対応・支援に役立つ、臨床心理学的査定(アセスメント)・臨床心理学的援助(介入)法に関する正しい知識を習得する。さらに本科目では、知識の習得とともに、作業療法・理学療法実践への応用方略を身に付けられることを目指す。

【履修注意】

- ・受講生の関心・理解度によって、授業の内容は変更することがある。
- ・授業中の私語、携帯電話・スマートフォンの使用は禁止とする。

【評価方法】

ショートレポート(3回)(60%)、期末レポート試験(40%)にて、総合的に評価する。

【試験について】

レポート試験

再試験対象者の条件:総合評価点が60点未満の者

【予習・復習】

予習:事前に該当する内容に関する情報を収集する。(30分)

復習:配布プリントなど参考にノートを整理する。(60分)

【教科書】

書籍名: 指定しない

【参考書】

書籍名: よくわかる臨床心理学[改訂新版] 著者: 下山晴彦(編) 出版社: ミネルヴァ書房

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	臨床心理学とは	臨床心理学を学ぶ意義・臨床心理学の歴史
2	臨床心理学的査定 1	臨床心理学的アセスメントとは
3	臨床心理学的査定 2	臨床心理学的検査
4	臨床心理学的査定 3	ライフサイクルと心理的問題
5	臨床心理学的援助 1	心理療法の技法
6	臨床心理学的援助 2	医療領域での臨床心理学的援助
7	臨床心理学的援助 3	その他の領域での臨床心理学的援助
8	おわりに	7コマの復習・確認・総まとめ・レポート試験
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		